

厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）
（分担研究報告書）

全国がん登録と連携した臓器がん登録による大規模コホート研究の推進及び高質診療データベースの為のNCD長期予後入力システムの構築に関する研究

（研究分担者 海野倫明・東北大学大学院消化器外科学分野・教授）
（研究協力者 水間正道・東北大学病院肝・胆・膵外科・院内講師）

研究要旨

NCD長期予後入力システムの構築に必要な課題を検討するため、NCD膵癌登録における予後の入力状況を調査した。2012年、2013年のNCD膵癌登録に登録された通常型膵癌症例はそれぞれ3924例、4026例であり、予後が入力されていたものはそれぞれ95例（2.4%）、791例（19.6%）のみであった。各登録者からの自発的な予後入力は期待できず、NCD長期予後入力システムの構築には学会から参加施設へ予後入力を定期的に積極的に働きかけるシステムが必須である。

A. 研究目的

日本膵臓学会膵癌登録は2012年からNCDに実装し、年間約5千件の膵腫瘍の登録がある。NCD膵癌登録における予後の入力状況を調査し、NCD長期予後入力システムの構築に必要な課題を検討する。

B. 研究方法

2012-3年にNCD膵癌登録に登録された通常型膵癌症例（2012年3924例、2013年4026例）を対象とし、予後の入力状況を調査する。これまで学会から参加施設への予後入力に関する積極的な働きかけはしていない。

C. 研究結果

2012年、2013年の通常型膵癌症例で予後が入力されていたのは、2012年では95例（2.4%）、2013年では791例（19.6%）のみで、予後の入力数は非常に少なかった。

D. 考察

各登録者から予後判明時の都度的自発的な予後入力は期待できず、学会から各施設へ予後入力を積極的に働きかける必要があると考えられた。

E. 結論

NCD長期予後入力システムの構築には学会から参加施設への予後入力の積極的な働きかけを定期的に行うシステムが必須である。

F. 健康危険情報

記入なし

G. 研究発表

1. 論文発表。

① Takahara T,, Unno M(9番目), et al. Comparison of laparoscopic major he

patectomy with propensity score matched open cases from the National Clinical Database in Japan. J Hepatobiliary Pancreat Sci. 2016 Sep 29. [Epub ahead of print]

② Eguchi H, Yamaue H, Unno M, et al. Clinicopathological Characteristics of Young Patients With Pancreatic Cancer: An Analysis of Data From Pancreatic Cancer Registry of Japan Pancreas Society. Pancreas. 2016 Nov;45(10):1411-1417.

③ Miura F,, Unno M(11番目), et al. Validation of the board certification system for expert surgeons (hepato-biliary-pancreatic field) using the data of the National Clinical Database of Japan: part 2 - Pancreatoduodenectomy. J Hepatobiliary Pancreat Sci. 2016 Jun;23(6):353-63. doi: 10.1002/jhbp.348.

2. 学会発表

①海野倫明ら. 膵癌診療ガイドラインとそのアウトカムの検証. 第54回日本癌治療学会学術集会シンポジウム23. 2016年9月

②Mizuma M, Unno M, et al. Japan Pancreatic Cancer Registry of Japan Pancreas Society: Comparison between the conventional database and National Clinical Database (NCD). 17th International Association of Pancreatology. 2016年8月

H. 知的財産権の出願・登録状況

（予定を含む。）

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

特になし